

「福井県民の将来ビジョン分野別意見交換会」

観光分野の政策について

福井県観光営業部

観光分野の政策の現状（新ビジットふくい推進計画の骨子）

1 本県を取り巻く状況

(1) 現状と目標

項目	18年度の現状	21年度の現状	25年度の目標
観光客入込数	985万人/年	1,044万人/年	1,100万人/年
観光消費額	825億円/年	824億円/年	1,000億円/年
県外からの教育旅行者数	6,627人/年	16,366人/年	30,000人/年
外国人宿泊客数	—	16,010人/年	100,000人/年

(2) 北陸3県の比較

観光客数の推移 (単位:千人)

	H19	H20	H21	平均伸び率
福井県	9,934	10,259	10,438	105.0%
石川県	19,466	20,766	20,717	106.4%
富山県	16,921	17,474	17,740	104.8%

宿泊客数の推移 (単位:千人)

	H19	H20	H21	平均伸び率
福井県	2,443	2,551	2,432	99.8%
石川県	6,832	7,035	—	103.0%
富山県	2,071	2,162	2,112	102.1%

外国人(宿泊)客数の推移 (単位:人)

	H19	H20	H21	平均伸び率
福井県	26,580	21,790	16,010	55.5%
石川県	158,390	168,550	121,980	78.8%
富山県	99,690	96,850	57,300	56.3%

2 計画の基本戦略

(1) 名称：新ビジットふくい推進計画

(2) 計画期間：平成21年度～25年度（5年間）

(3) 基本理念：ほんもののふるさと 越前・若狭

(4) 5つの基本戦略：これまでの成果と課題を踏まえた5つの戦略

- ①みかく 観光地等の魅力づくりやお土産品の開拓、観光基盤の整備
 - 目玉となる観光地づくり
 - ・東尋坊、永平寺門前、あわら温泉街のハード整備
 - 広域観光ルートの開発（福井坂井奥越観光圏の整備）
 - ・乗り放題乗車券「ふくきたパスポート（仮称）」の販売
 - ・観光施設をお得に利用できる「ほんものめぐり手形（仮称）」の発行
 - “恐竜王国 福井”を活用した観光誘客
 - ・恐竜博物館開館10周年記念特別展の実施
 - ふくい歴史街道整備
 - ・「お江」関連スポットおよび周辺スポット等の整備
- ②たかめる 誘客・誘致体制と営業力の強化や観光統計の精度向上
 - 誘客・誘致体制と営業力の強化
 - ・誘客推進センターの設置（福井県観光連盟）
 - ・福井県コンベンション誘致促進会議の設置
- ③そだてる 地域リーダー等の育成やおもてなしの向上、県民のふるさと意識の醸成
 - 観光マイスターや語り部の育成、活動機会の増大
 - ・おもてなし講座の開催
- ④しぼる 年齢層や地域、目的など対象を絞って観光客を誘致
 - 首都圏発 福井直通観光列車“越前・若狭号”の運行
 - 小松空港定期便を活用したインバウンドPRの強化
- ⑤つたえる 本県の暮らしやすさや元気を国内外に発信、生活文化を次世代に継承
 - 暮らしやすさ、元気、学力・体力日本一を活用した誘客・PR
 - 世界の観光ガイドブックへの観光地の掲載
 - 小松空港を活用した認知度向上
 - 県および市町の共動情報発信のしくみづくり

～みがく～

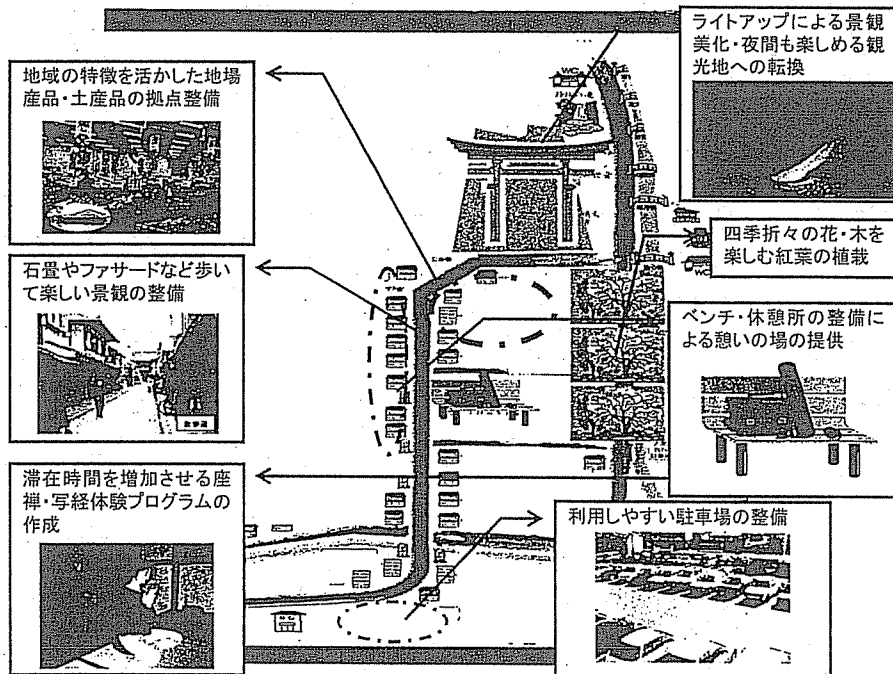
観光地等の魅力づくりやお土産品の開拓、観光基盤の整備

1 目玉となる観光地づくり推進事業

目玉となる観光地の推進のため、県内観光地3か所を選定し、下記事業を実施

市町	期間	箇所	整備概要
あわら市	H21 ～23	あわら温泉街	湯のまち駅前多目的用地に憩いの公園を整備し、まち歩きによる賑わいを創出 ●旧藤野邸移築、施設棟整備、芝生広場など
坂井市	H21 ～22	東尋坊	東尋坊商店街の入口から岩場までの景観整備と体験・朝市などを行うための施設を整備 ●道路高質化、側溝美装、街灯設置、岩場テラス 安全対策、観光交流センター整備など
永平寺町	H21 ～23	門前	「五感でもてなす禅ウォーク」をコンセプトに、観光客が快適に滞在、まち歩きできるよう整備 ●各店舗の外観統一、門前街道路の自然石舗装、休憩所・情報板の設置、植栽など

観光地づくり イメージ図



2 広域観光ルートの開発（福井坂井奥越観光圏の整備）

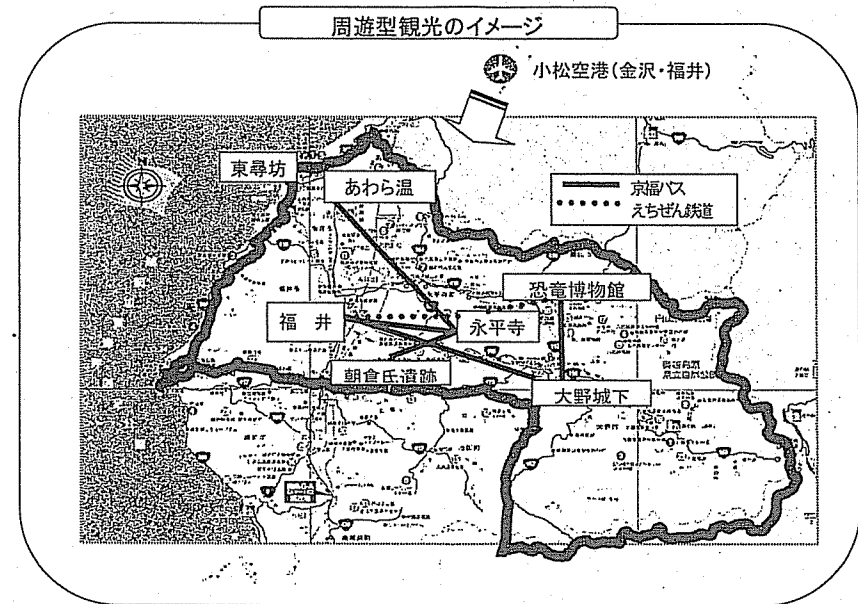
(1) 「ふくきたパスポート（仮称）」の販売

福井坂井奥越観光圏域内の観光地を結ぶ、京福バスとえちぜん鉄道の乗り放題乗車券「ふくきたパスポート（仮称）」を販売する。

(2) 「ほんものめぐり手形（仮称）」の発行

圏域内の観光施設等を利用できる2日間有効の「ほんものめぐり手形（仮称）」を発行する。

- ・対象施設：約20カ所（朝倉氏遺跡、越前大野城、恐竜博物館、蓮如上人記念館、松島水族館、永平寺 等）



3 “恐竜王国 福井”を活用した観光誘客

開館10周年記念特別展の実施

名称：「アジア恐竜時代の幕開けー巨大恐竜の進化ー」

期間：平成22年7月9日（金）～11月7日（日）

展示標本：アジア初公開となるエウヘロプスの骨格標本（複製）や本邦初公開となるマメンチサウルスの頭骨、ルーフェンゴサウルス幼体・成体の頭骨（実物）など9点を含む、総数約100点

4 ふくい歴史街道整備

「お江」関連スポットおよび周辺スポットの整備等

- ・「江～姫たちの戦国～」放映に向け関連スポットを整備し、周辺の観光資源と県内の他の関連スポットを結ぶ。
- ・県内に豊富にある「戦国・幕末」の歴史的素材を活用し、県外からの観光客増を図る。
- ・他の「戦国・幕末」の歴史的資源も発掘・整備し、県内周遊の新たな素材を提供する。

～たかめる～

誘客・誘致体制と営業力の強化

誘客推進センターの設置

観光客ニーズの多様化を踏まえ、市町観光協会や観光事業者との連携を強化するとともに、地元密着型の旅行商品の企画販売などの旅行業務を行い、誘客体制の強化を図るため、(社)福井県観光連盟内に設置する。

業務内容

国内バックツアーの企画販売

- ①民間事業者が取り扱わない素材の開拓
- ②地元の意向を反映した商品造成・販売
- ③県や市町の施策と連動した商品造成・販売
- ④連盟オリジナル商品の造成販売

【ツアー例】

○伝統の技と戦国城下町を訪ねる

行き先等：めがねミュージアム、越前和紙の里（体験）、うるしの里（体験）、
一乗谷朝倉氏遺跡

○パワースポット IN わかさ

行き先等：晴明神社、金ヶ崎宮、一言神社、若狭姫神社、宿泊（民宿）、
みほとけの里、瓜割名水公園

～そだてる～

地域リーダー等の育成やおもてなしの向上、県民のふるさと意識の醸成

観光案内とおもてなしの向上

1 観光ボランティアガイド「語り部」の育成（H21年度）

・県観光ボランティアガイド連絡協議会への活動支援

①語り部発表会 …… 各観光ボランティアグループの代表選手による発表会

②先進地視察研修 … 県外の先進的な協会への視察研修、意見交換

③地域研修会 …… 各観光ボランティアグループが地域内で研修を実施

2 おもてなし講座の開催

・県観光連盟の「観光産業基盤強化事業」の一環として開催

・H21年度実績（年度によって内容は異なる）

①タクシー運転手向けおもてなし講座

②一般向けおもてなしセミナー

③あわら温泉での中国語もてなし研修

・H22年度計画

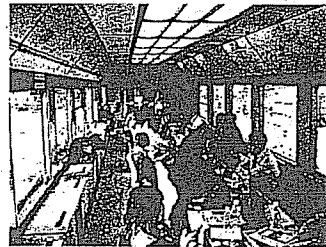
①タクシー運転手向けおもてなし講座

②中国語もてなし研修（場所未定）

～しぼる～

年齢層や地域、目的など対象を絞って観光客を誘致

- 1 首都圏発直通列車「越前若狭号」の運行について
首都圏発観光団体専用列車（越前・若狭号）の運行
 - (1) 運行日：平成21年11月26日（木）
 - (2) 乗車人数：68人
 - (3) 車内イベント
 - ・観光クイズや市町特産品の紹介、メールマガジン登録の案内などの催しを開催
 - ・福井にゆかりの女性落語家が乗車イベントを開催
 - ・福井の食材を使った特製弁当で昼食
 - (4) おもてなしイベント
 - ・勝山左義長保存協会による歓迎イベント
 - ・福井の食材を使った料理でのおもてなし
 - (5) 県内観光：ふくいのお食プランや恐竜博物館・永平寺、天下一街道などを案内



- 2 小松空港定期便を活用したインバウンドの強化
 - ・秋から冬向け商品を旅行代理店（国内・中国・台湾・香港・韓国）に営業（7月～8月）
 - ・中国人が興味のある藤野巖九郎や東尋坊などを、紹介冊子「ようこそ福井へ！」を使って売り込み

～つたえる～

本県のくらしやすさや元気を国内外に発信、生活文化を次世代に継承

- 1 APEC事前プレスツアー
APECエネルギー大臣会合における福井県の注目度をさらに引き上げ、会合時の取材の促進を図るため、参加国等のプレスを招聘しての事前取材ツアーを行う。
 - (1) 日程 平成22年3月4日（木）・5日（金）
 - (2) 参加者 10か国14名の駐日外国人記者
 - (3) 訪問先 若狭湾エネルギー研究センター、もんじゅ、一乗谷朝倉氏遺跡、恐竜博物館、丸岡城等
- 2 「小松空港＝福井の空港」のPR
 - ・小松空港が本県最寄りの空港であることの認識を徹底するため、旅行パンフレット・サイト等の表記を「小松空港（金沢・福井）」とするよう旅行者・出版社等に要請
 - ・県および市町の観光パンフレット・マップの表記を、小松空港（金沢・福井）に統一するよう徹底
 - ・福井県産品のPRと新たな販路を開拓するため、空港内店舗での販売拡大を促進
- 3 県および市町の共動情報発信の仕組みづくり
県や市町の出向宣伝やホームページの最新情報等の更新について県市町連携による仕組みづくりを行う。
 - (1) 出向宣伝の進め方
 - ・県が実施する出向宣伝への市町等の積極的な参加の促進
 - ・各市町の出向宣伝への他市町の積極的な参加の促進
 - (2) 「ふくいドットコム」リアルタイム情報提供システム
 - ・観光連盟が管理・運営しているふくいドットコムの「おでかけふくい」に「観光」のタグを新たに設け、市町が直接入力できるシステムを強化
 - (3) 県外メディアへの個別営業
 - ・県外事務所、観光営業部、観光連盟による京阪神や中京を中心とした個別訪問と市町等の積極的な参加の促進